

那珂川だより

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和7年2月
第56号



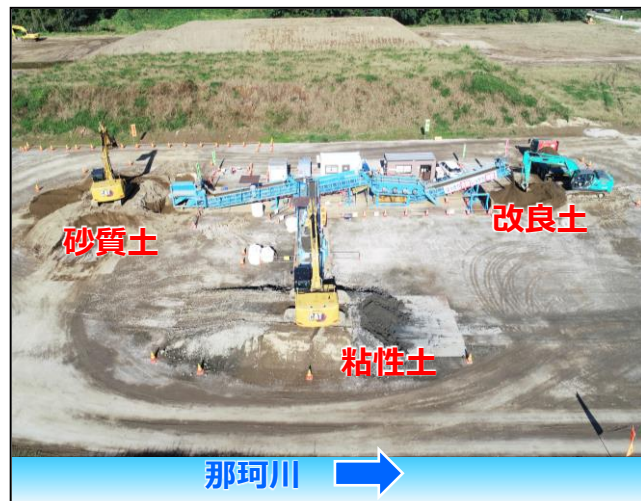
ともに築こうまち・みらい

編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所

工事の進捗状況 ～R5 那珂川下阿野沢地区土砂改良工事～

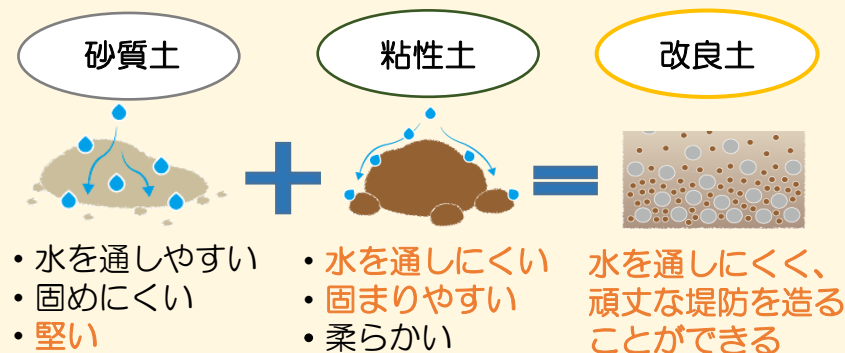
○R5那珂川^{しもあのさわ}下阿野沢地区土砂改良工事では、東茨城郡城里町下阿野沢地区において、土砂改良の工事を行いました。

○この工事は、河道を掘削した砂質土を盛土などで有効活用するために、粘性土などと混ぜて盛土に適した土砂を製作する工事です。



土砂改良プラント
(城里町下阿野沢地先)

なぜ砂質土に粘性土を混ぜるのか？



掘削した土砂は堤防として生まれ変わるんだね！



若手技術者インタビュー／松崎建設（株）

○今回は、R5 那珂川下阿野沢地区土砂改良工事を受注した松崎建設（株）の若手技術者である^{おがた やすあき}小形泰章さんにお話をうかがいました。

趣味や私生活で経験したことで、仕事に活かしていることは？

昔から地元のお祭りや行事に

たくさん参加してきました。そこで培ったコミュニケーション能力で工事関係者だけではなく、地域の方々ともコミュニケーションをたくさん取りながら工事を進めていけているのは、仕事に活かしているのかなと思います。



若手技術者
^{おがた やすあき}小形 泰章さん

工事を行う上で心がけていることはありますか？

地域の方々にご迷惑にならないようにすることはもちろんのことですが、工事関係者の方々が『より安全に・より効率よく』作業できるように、色々工夫しながら工事をしています。

完成を受けて一言

下請け業者さん、地域の方々の協力のおかげで無事に無事故・無災害で工事を終えることができました。

◆上下流現場交流会を開催しました



○令和7年1月22日(水)と1月29日(水)の2日間に、常陸大宮市立御前山小学校^{ごぜんやま}、水戸市立上大野小学校^{かみおおの}のみなさんに那珂川緊急治水対策プロジェクトの工事現場に来ていただきました。

○中流域の御前山小学校は、下流域のひたちなか市三反田地先の築堤工事現場（左下写真）において、堤防への張芝体験^{はりしば}等を通して堤防が上流から下流までつながっていることを学んでいただきました。下流域の上大野小学校は、中流域の大場遊水地の工事現場（右下写真）において、遊水地のしくみと役割の勉強等を通して遊水地が那珂川流域にとって重要な施設であることを学んでもらいました。



御前山小学校の皆さん
(R5那珂川左岸三反田上流地区築堤工事)



堤防への
はりしば
張芝体験



遊水地のしくみ
と役割を勉強



上大野小学校の皆さん
(R4那珂川左岸小場地区周囲堤築堤工事)

◆堤防点検を行いました

○久慈川・那珂川では梅雨や台風などに備えて、事務所職員、防災エキスパート(※)等により、堤防に亀裂や沈下など異常が無いか、点検を行いました。

○堤防点検は治水上の危険性を早期に把握し、堤防の機能維持を図るうえで、特に重要なことです。川沿いを職員が自ら歩き、護岸や堤防に異常がないか毎年、点検をしています。

※防災エキスパートとは、国土行政経験と技術的ノウハウを持った防災の専門家集団です。阪神・淡路大震災の教訓を受け、平成8年より登録が進められています。



堤防の亀裂を測定する様子

◆節水にご協力ください

○那珂川流域では、農業用水の取水が増える春季に少雨になると、渇水が発生する傾向があります。

○今年も当面まとまった降雨が期待できず、流量の減少により渇水が発生する可能性があります。

○ぜひ日頃から、節水にご協力ください



大雨時に同様の対策を行うことで、川に流れる排水量を減らし、流域治水につながります



長時間シャワー
を使わない

まとめて洗濯する



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所
流域治水課(旧調査第一課)
TEL:029-240-4069

〒310-0851
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです



那珂川緊急治水対策プロジェクト

検索

▲ こちらのQRコードからもHPにアクセスできます。